

# 令和5年度 児童用学校評価 結果

回収調査データ数 = 373

達成率(%) = (A+B) ÷ 全体 × 100

No.	項目	回答数	達成率(%)	考察
1	わたしは自分から進んであいさつができる。	4: 164 3: 125 2: 73 1: 10 無: 0	289 77.5%	生活委員会、各学級による朝のあいさつ運動の充実に努め、進んで元気よくあいさつができるよう、今後も継続指導していく。
2	わたしは毎日家庭学習をしている。	4: 188 3: 108 2: 46 1: 23 無: 0	296 79.4%	約79%の児童が「毎日家庭学習をしている」が、約21%の児童に課題が見られる。この児童に対して、家庭学習が定着するよう家庭と協力して指導していく必要がある。
3	わたしは毎日「早寝・早起き・朝ご飯」を実践している。	4: 139 3: 140 2: 66 1: 16 無: 1	279 74.8%	「早寝・早起き・朝ご飯」が望ましい生活習慣の基礎であり、約75%の児童が実践しているが、まだ定着していない25%の児童の家庭との連携した指導の取り組みが必要である。
4	わたしは授業で自分の考えを発表することができる。	4: 101 3: 122 2: 112 1: 23 無: 2	223 59.8%	【課題】小中一貫教育や校内研究・研修等で授業改善を進め、授業の中で積極的に自分の考え等を発言できる支持的風土のある学級づくりや児童相互による学び合いの授業に取り組んでいく。
5	わたしは、授業中、先生や友達の話をちゃんと聞いている。	4: 158 3: 162 2: 41 1: 7 無: 1	320 85.8%	これまで通り、授業中における学習規律の徹底や聞く態度の育成に力をいれていく。特に、「学習で身につけたい力の育成」を再確認し指導の工夫改善を図る。
6	わたしは、忘れ物をしないで、学習用具の準備をきちんとしてすることができる。	4: 136 3: 134 2: 85 1: 12 無: 0	270 72.4%	【課題】約7割の児童が学習用具を準備し学習への構えができている反面、学習用具等の準備ができず学習への構えができていない児童が3割おり、家庭との連携を継続していく。
7	わたしは道徳の時間に勉強したことができるように努力している。	4: 161 3: 158 2: 37 1: 9 無: 1	319 85.5%	約8割の児童が、思いやりのあるやさしい言葉づかいをしているが、2割の児童に課題が見られる。家庭との連携も図りながら、学校では、道徳や教育活動全体を通して思いやりの心を育てやさしい言葉づかいや行動ができる児童の育成に取り組んでいきたい。
8	わたしは進んで運動や体づくりをしている。	4: 203 3: 78 2: 67 1: 18 無: 3	281 75.3%	約75%の児童が進んで取り組んでいる。体育の学習以外でも休み時間にボール運動やなわとび等、児童が楽しみながら体を動かしている姿が見られる。今後も児童が進んで運動や体づくりを行っていきける環境づくりに取り組んでいきたい。
9	わたしは学校がきれいになるようにそじや整理せいとんをしている。	4: 169 3: 128 2: 65 1: 6 無: 0	297 79.6%	約8割の児童が朝の活動、学校美化活動に取り組んでいる。今後、地域の方々との活動や美化・清掃活動を主体的に取り組んでいけるようにしたい。
10	わたしはいつも、あぶないことをしないように気をつけている。	4: 203 3: 103 2: 48 1: 9 無: 3	306 82.0%	約8割の児童が避難訓練や学級指導を通して、安全に過ごしたり危険を回避したりする態度が育っているが、更に良くなるように継続して指導に取り組んでいく。
11	先生方の授業はわかりやすい。	4: 246 3: 100 2: 12 1: 6 無: 2	346 92.8%	約9割の児童が肯定的評価を示しており、小中一貫教育や校内研等の取り組みによる授業改善、先生方の日々の教材研究と実践の積み重ねの結果である。今後も授業改善等に取り組むたい。
12	先生方は、授業でわからないところを丁寧に教えてくれる。	4: 248 3: 100 2: 10 1: 8 無: 3	348 93.3%	先生方が、わかるまで児童に寄り添っていることがわかる。93%の児童が満足しているが、残りの7%の子どもたちに焦点をあてていくような指導が求められる。
13	先生方はいじめや暴力など、困っていることを解決してくれる。	4: 246 3: 95 2: 18 1: 5 無: 4	341 91.4%	児童のトラブルや「おしえてアンケート」等による先生方の対応が評価されているが、否定的評価の児童を少しでも改善できるような個に応じた指導が求められる。
14	先生方は命の大切さや社会のルール(学校のきまり)についてよく教えてくれる。	4: 295 3: 67 2: 4 1: 2 無: 1	362 97.1%	人権を考える日、人権教室、道徳・特別活動や教育活動全体を通して命の大切さや社会のルールを学んでいる。今後も人権意識や道徳心・社会性の育成に努めたい。
15	先生方は地震(じしん)や火事(かじ)、不審者(ふしんしゃ)が来た時はどうすればよいか教えてくれる。	4: 296 3: 67 2: 4 1: 3 無: 1	363 97.3%	避難訓練(火事、地震、津波)や不審者対応など日々の学級指導が、児童の危機回避態度・能力の育成につながっている。今後も児童一人一人が、自分の命は自分で守れるよう指導していく。
16	わたしは、スマホや携帯電話(けいたいでんわ)を家族(かぞく)の人との決まりを守って、つかっている。	4: 215 3: 100 2: 30 1: 18 無: 3	315 84.5%	8割近くの児童が「決まりを守って使用している」が、2割の児童に課題が見られる。長時間の使用やSNS等のトラブルが起きないように家庭と協力して指導していく必要がある。
17	わたしは、ちいきの行事やボランティア活動に、さんかしたことがある。	4: 107 3: 120 2: 80 1: 48 無: 2	227 60.9%	【課題】総合的な学習や生活科、社会科等と関連付けながら、地域探検や地域行事、ボランティア活動について関心を高めていく。また地域人材バンクを作成し、地域行事への呼びかけや地域の方々と触れ合う場の工夫が必要である。

# 令和5年度 保護者用学校評価 結果 (140名)

達成率(%) = (A+B) ÷ 全体 × 100

No.	項目	回答数	達成率	考察
1 教育活動について	1 本校は子どもたちの学力を伸ばそうと努力している。	A: 49 B: 84 C: 5 D: 0 無: 1	95.0%	全職員で小中一貫教育や校内研究の実施による授業改善に取り組むと共に、家庭学習強化旬間等の学力向上推進計画の実践を継続していきたい。
	2 本校はいじめや暴力がない学校づくりに努力している。	A: 49 B: 78 C: 7 D: 0 無: 5	90.7%	全職員による「開南小学校いじめ防止対策基本方針」の共通理解や月1回の「おしえてアンケート」等を基にした児童支援対策委員会での確認、児童の声からの早期対応や関係機関等との連携を強化していきたい。
	3 本校は子ども達の相談に適切に応じている。	A: 51 B: 81 C: 5 D: 0 無: 2	94.3%	年3回の「教育相談週間」の実施、スクールカウンセラーや養護教諭等との面談、放課後の保護者との面談、電話等による教育相談を積極的に行っていきたい。
	4 本校は子どもたちのあいさつの指導に努力している。	A: 78 B: 56 C: 2 D: 1 無: 2	95.7%	生活委員会や各学級による毎朝の「あいさつ運動」により、児童が校門で積極的にあいさつを行っている。今年度は、運営委員会によるシャボン玉シャワーを実施し、工夫しながらあいさつ指導を行っている。今後も続けていきたい。
	5 本校は子ども達に基本的な生活習慣が身につくよう努力している。	A: 62 B: 71 C: 4 D: 0 無: 2	95.0%	生活リズムアンケートの実施やほけんだより等による呼びかけにより、家庭・地域と連携して「早寝・早起き・朝ご飯」や「挨拶・清掃」の充実を図り、基本的な生活習慣の確立に今後も努めていきたい。
	6 本校は子ども達の健康の維持と体力向上に努力している。	A: 52 B: 76 C: 11 D: 0 無: 1	91.4%	熱中症対策やケガ負担を軽減する観点から実施方法を工夫した運動会や2月には「校内持久走・なわとび記録会」を実施することができた。
	7 本校は子ども達の安全を守るために努力している。	A: 86 B: 48 C: 4 D: 0 無: 1	95.7%	毎月の安全点検の実施による危険箇所の早期発見と修繕に努めている。不審者情報や交通安全については、メルポンドでの早急な周知と那覇署との連携等により、安全指導に取り組んでいく。
	8 本校は清掃や環境美化に努力している。	A: 97 B: 41 C: 2 D: 0 無: 0	98.6%	朝・昼の清掃活動や一人一鉢運動の学校活動に加え、GMCの方々等の地域の方と共に環境美化活動に取り組んでおり、今後も続けていきたい。
	9 本校は学校の情報をホームページ・学校・学年・学級便り等で適切に伝えている。	A: 79 B: 53 C: 6 D: 0 無: 1	94.3%	学校・学年・学級・保健・図書等のだよりを定期的に出し、ホームページでは、行事や学校の様子などの情報発信の充実を努めていきたい。
	10 本校はPTAや地域と連携して教育活動を行っている。	A: 61 B: 61 C: 3 D: 0 無: 14	87.1%	旗頭保存会の皆様による子ども旗頭のご指導、マザーグースの会による読み聞かせ、GMCの活動、スクールゾーン委員会、放課後児童クラブ等、PTA・地域と連携した実践を今後も進めていきたい。
2 保護者自身やご家庭のことに關して	1 学校行事や授業参観、PTA行事などに可能な限り参加しようと思う。	A: 71 B: 62 C: 6 D: 0 無: 1	95.0%	95%の保護者が、学校行事・授業参観・PTA行事等に参加しようと大変協力的である。行事等の案内は早めに出すようにし、参加者をサポートしていきたい。
	2 家庭では、子どもが家庭学習ができるように努力している。	A: 50 B: 79 C: 9 D: 2 無: 1	92.1%	家庭では、家庭学習の時間の確保や学習内容の確認等に取り組んでいることがうかがえる。家庭学習強化旬間等の取り組みについて、今後も家庭と連携を図っていきたい。
	3 家庭では、言葉遣いや公共の場でのマナーをしつけている。	A: 53 B: 80 C: 5 D: 0 無: 1	95.0%	家庭では、思いやりのある言葉遣いや行動が身につくように気をつけていることがわかる。今後も家庭と学校が連携して思いやりのある行動や公共の場でのマナーが身につくよう指導していきたい。
	4 家庭では、子どもが望ましい生活習慣(早寝、早起き、朝ご飯、あいさつ、スマホのルール遵守)が身につくようにしつけている。	A: 46 B: 82 C: 10 D: 1 無: 0	91.4%	望ましい生活習慣が身につくよう、91%の家庭が努力しており、各家庭が生活習慣を大切に、児童に身につくよう取り組んでいる。携帯電話の使用法については家庭への協力を仰ぎたい。
	5 家庭では、子どもの健康保持や体力向上について努力している。	A: 51 B: 74 C: 17 D: 0 無: 0	89.3%	多くの家庭が、子どもの健康保持や体力向上について努力していることがわかる。学校でも一校一運動を実施し、体力向上に取り組んでいきたい。
	6 私は、日常生活の中で子どもとのコミュニケーションを大事にし、励まし元気づけている。	A: 71 B: 68 C: 1 D: 0 無: 0	99.3%	親子のコミュニケーションを大切にしている家庭が多く、親子の相互理解に努め、絆を深めていることがわかる。

## 令和5年度 学校評価アンケート 保護者からの意見(要旨)

※ 紙面の都合上、保護者の皆様のご意見をできるだけ原文で載せてありますが、文章を要約しているものもございます。また、個人を特定する内容は、紙面での掲載は控えさせていただきます。ご了承下さい。

### <教育活動>

○ 校外活動を増やす(体験学習)を増やしてほしい。

→ 今年度、2年生以上は、国語・生活・社会・総合的な学習の時間に校外学習を行いました。校区探検や市内文化財等の見学、キャリア教育の一環として外部講師を招聘して沖縄の伝統や福祉体験等を行いました。次年度も児童の安全面を考慮した上で各学年の学習内容と関連づけながら校外学習・体験活動を行う予定となっております。

○ 虫歯や感染症予防の為に給食後の歯磨きの時間をぜひとも使っていただきたいです。

→ 日課表では給食後の歯みがき時間を設けておりますが、歯ブラシの管理や各教室の排水状況が良くないため衛生面から歯磨きを実施しておりません。次年度、再度検討させていただきます。

○ 清掃について。児童にトイレ掃除をさせることに抵抗を感じます。大切なことだとは思いますが、エプロンや手袋もせずに素手というのはあまりにも不衛生だと思います。汚れた便器をゴシゴシ洗い汚水や排泄物のかえり水を浴びて帰ってきます。とても不衛生で児童たちにさせるのはいかなるものなのでしょうか。

→ トイレ清掃で不衛生な思いをさせてしまい大変申し訳ございませんでした。学校の清掃活動は、子ども達の勤労観(働くことの意義や役割分担)を養い、協力することや責任感を持つことで社会性を育てる大事な活動だと捉えております。トイレ清掃に使用するエプロンや手袋の購入について現在、調整しております。また、次年度は、スクールサポートスタッフに定期的に清掃のお手伝いを依頼したいと思っております。

○ 2問目、3問目について、学校でどのような取り組みを実施しているか知りたいので、アンケート結果の公表時にあわせて教えてほしいです

→ 2問目(本校はいじめや暴力がない学校づくりに努力している。)について、全職員で「開南小学校いじめ防止対策基本方針」の共通理解を図り、方針に基づいて対応を行っております。また、毎月実施している「おしえてアンケート」等の児童の声から実態把握を行い、いじめの未然防止、早期発見、事実確認、事案への対処等を全職員で情報共有し迅速な対応に努めております。  
3問目(本校は子ども達の相談に適切に応じている。)について、本校では、年3回の教育相談週間を実施し児童一人一人と向き合う時間の確保をしております。必要に応じてスクールカウンセラーや養護教諭、関係機関等との面談を行い、児童理解に努めております。

### <学校行事>

○ いつもご指導くださりありがとうございます。ぜひ、来年度は運動会の通常開催できますよう希望します。

→ 午後までの開催をすることで昼食時間に家族で過ごすというメリットもありますが、本校では、熱中症対策や児童のケガ負担を軽減する観点から、練習期間の短縮を行い、午前中開催を予定しております。各学年の種目は工夫を凝らし実施する予定です。ご理解とご協力をお願いいたします。

<その他>

- 現金での集金は、お釣りのないよう準備するのが大変なので、全て引き落としにして欲しい。振り込みでもいいので現金渡しはしたくないです。

毎月、徴収金提出へのご協力ありがとうございました。お子さんに、現金を持たせることを不安に感じる保護者も少なくないと思われます。

→ 口座引き落としや振替を活用することで、盗難や紛失のリスクを未然に回避することもでき、学級担任の業務も負担軽減できます。

徴収金のシステム導入について、時間を要しますが前向きに検討させていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。

- 学校側の駐車場ですが、訪問日の先生からの相談で、送迎時に利用できないのかとのことでした。正門側に止めると駐禁を切られるので、送迎時に開南小だけ先生2人で迎えるようで、人手が足りないとのことでした。特別扱いはできないと思いますが、子供たちが安心して、訪問デイを利用できるようにお願いできないでしょうか。

→ 県教育委員会及び警察の方から児童の事件・事故未然防止の観点から門扉を閉めるよう指導を受けており、緊急を要する場合のみの使用としております。送迎時は、正門側に短時間で駐車できるよう、児童の下校時刻について学級担任へ時間を守るよう周知いたします。送迎時刻の変更がある場合、学校へご連絡いただければ児童玄関前での引き渡しを行うことも可能です。ご理解とご協力をお願いいたします。

- 学校が楽しいと毎日ニコニコ登校していることに感謝です。最近では発表で認められたの！と嬉しそうに話してくれました。ありがとうございます。
- 毎朝、校長先生や職員の皆様、通学の安全確保やあいさつ活動ありがとうございます。
- 毎朝、校長先生や儀間さんが安全のため見守って頂いていること、夕方美化のために活動いただいている方もおり、子供たちが安全で快適に学校生活を送れています。ありがとうございます。先生方も、子供たちの成長につながる取り組みを行っていただき、感謝しています。
- 運動会で全ての学年のお子さんたちが一生懸命競技に取り組んでいて先生方の日頃のご指導のおかげだと思いました。
- 子どもたちとの関わりを大切にしてくれていると感じられます。
- 外観は綺麗だが中に入ると古い感じがする。先生方の真摯な姿勢にはいつも感謝の気持ちでいっぱいです。保護者に気を使い過ぎず少しでも労働時間や緊張が少なくなることを願っています。

～貴重なご意見ありがとうございました～

令和5年度 学校教育活動の評価(教職員)12月

No.2

※4段階で評価する。A(4)・・・十分に達成 B(3)・・・おおむね達成 C(2)・・・達成に努力が必要 D(1)・・・達成できていない

※項目の番号についている○は、A評価(十分に達成)が25%未満のものです。

項目	評価(コメント)	項目	回答人数	A(4)	B(3)	C(2)	D(1)	A+B 肯定的評価	C+D 否定的評価	平均	
I 学 校 経 営	共通理解・ 共通実践 (共通目 標)	1	17	65%	35%	0%	0%	100%	0%	3.3	
		2	17	71%	29%	0%	0%	100%	0%	3.2	
		3	17	41%	59%	0%	0%	100%	0%	3.2	
		4	17	35%	65%	0%	0%	100%	0%	3.3	
	組織づくり	5～7の項目は、概ね達成していると考えられる。組織として機能するようになり共通実践が定着してきている。	5	17	35%	65%	0%	0%	100%	0%	3.0
			6	17	59%	41%	0%	0%	100%	0%	3.2
			7	17	29%	71%	0%	0%	100%	0%	3.2
	危機管理 体制	8の項目はA評価が76%と高く、否定的評価がないことから毎月の安全点検がしっかり行われていることがうかがえる。9の項目は事件・災害・児童の問題行動について全職員の共通理解のもと適切な対応ができたと考えられる。	8	17	76%	24%	0%	0%	100%	0%	3.6
			9	17	65%	35%	0%	0%	100%	0%	3.1
	環境整備	10、11の項目は肯定的な評価が高くPTA作業を年間3回実施できたことやGNCIによる環境ボランティアの成果だと考える。しかし、どちらもC評価が6%あるため、計画的な掲示や安全面を配慮した整備について継続的に取り組む必要がある。	10	17	59%	35%	6%	0%	94%	6%	3.4
			11	17	47%	47%	6%	0%	94%	6%	3.4
	施設設備・ 予算関係	施設・整備及び備品等の修繕・購入について予算調整しながら取り組むことができている。	12	17	53%	47%	0%	0%	100%	0%	3.4
	校内研修	校内研修(13～16の項目)は、全体として肯定的意見が多く、計画的に推進してきたことがわかる。特に、13の「校内研修の実施」の項目は、研究主題に沿って実践したことがうかがえる。15の「研究の意見交換や情報交換」の項目では、C評価が6%あることから、日頃から教職員が意見交換を行いながら授業改善について研修を深めていけるようにしたい。	13	17	82%	18%	0%	0%	100%	0%	3.6
			14	17	53%	47%	0%	0%	100%	0%	3.4
			15	17	47%	47%	6%	0%	94%	6%	3.3
			16	17	53%	47%	0%	0%	100%	0%	3.4
情報の発信 と連携	17の「学校からの情報発信」の項目では、肯定的な回答が高い。これは、HPの毎日の更新が大きく関係していると思われる。18の項目は、引き続き幼・小・中の連携を図るための具体的な取り組みについて改善が必要である。19の項目では、C評価が24%あることから、地域人材の活用について地域人材のリストを作成し計画的な活用を検討する必要がある。	17	17	76%	24%	0%	0%	100%	0%	3.6	
		18	17	53%	41%	6%	0%	94%	6%	2.9	
		19	17	41%	35%	24%	0%	76%	24%	3.1	
II 学 習 指 導	基礎・基本 の定着	20	17	29%	65%	6%	0%	94%	6%	3.4	
		21	17	47%	29%	24%	0%	76%	24%	3.5	
		22	17	41%	41%	18%	0%	82%	18%	3.2	
		23	17	12%	76%	12%	0%	88%	12%	3.1	
	創意工夫 した学習 の推進(学 力の向上)	24	17	18%	71%	12%	0%	88%	12%	3.4	
		25	17	29%	65%	6%	0%	94%	6%	3.2	
		26	17	24%	53%	24%	0%	76%	24%	3.5	
		27	17	24%	65%	12%	0%	88%	12%	3.1	
		28	17	29%	59%	6%	6%	88%	12%	3.3	
29	17	12%	71%	12%	6%	82%	18%	2.9			
III 心 の 教 育	道徳教育 の推進	30	17	53%	35%	12%	0%	88%	12%	3.5	
		31	17	12%	71%	18%	0%	82%	18%	3.1	

特別活動の推進	32の項目は、肯定的な評価が高く、クラブや委員会活動で児童の意欲を高め、楽しく活動していることがわかる。33の「学級活動」の項目は、肯定的な評価であるが、C評価が6%ある。今後、学級活動で指導と活動分野のバランスを考慮して授業実践をしていく必要がある。	32	17	65%	35%	0%	0%	100%	0%	3.5		
		33	17	12%	82%	6%	0%	94%	6%	3.1		
児童理解（生徒指導・教育相談・人権教育）	児童理解(34～40の項目)は、全体として肯定的意見が多く、日々、児童理解へ努めていることがうかがえる。34の項目は、C評価が6%あることから、引き続き、全職員での共通理解を図り未然防止に向けて努めていきたい。	34	17	59%	35%	6%	0%	94%	6%	3.2		
		35	17	76%	24%	0%	0%	100%	0%	3.3		
		36	17	65%	35%	0%	0%	100%	0%	3.2		
		37	17	88%	12%	0%	0%	100%	0%	3.4		
		38	17	82%	18%	0%	0%	100%	0%	3.4		
		39	17	76%	24%	0%	0%	100%	0%	3.5		
		40	17	76%	24%	0%	0%	100%	0%	3.5		
キャリア教育・特別支援教育	41の「キャリア教育」の項目は、C評価が12%あるため、教育活動全体を通して、キャリア教育を意識した指導やキャリアパスポートを意識して取り組んでいく必要がある。42の「特別支援教育」の項目は、A評価が82%と高く、特別支援教育コーディネーターを中心に特別支援教育への理解や組織的に取り組むことができたことがうかがえる。	41	17	41%	47%	12%	0%	88%	12%	3.2		
		42	17	82%	18%	0%	0%	100%	0%	3.6		
IV 健康教育の充実	体力づくり	43の項目は、A評価が18%と低く、共にC評価も12%あることから、新体力テスト等の結果も踏まえながら、個人に目標をもたせた体力づくりの指導や一校一運動(なわとび記録会や持久走記録会)を更に推進していく必要がある。	43	17	18%	71%	12%	0%	88%	12%	3.1	
			44	17	41%	47%	12%	0%	88%	12%	3.2	
	健康指導・性教育	健康指導・性教育(45～47の項目)は、肯定的な評価が高い。今年度は、外部講師を招聘し発達に応じた保健指導を実施した。45の項目では、C評価が6%あることから、健康の自己管理能力が育つよう保健指導や性教育の更なる充実が求められる。	45	17	35%	65%	0%	0%	100%	0%	3.2	
			46	17	59%	41%	0%	0%	100%	0%	3.6	
			47	17	29%	65%	6%	0%	94%	6%	3.3	
	食育指導	48、49の項目ともA評価が41%、59%と高い。今年度は、栄養教諭による給食指導を実施し食育について講話を実施した。49の項目でC評価が6%ある。日頃の給食指導や食育に関するTT授業等、また家庭との連携を図りながら食育を推進していきたい。	48	17	41%	59%	0%	0%	100%	0%	3.5	
			49	17	59%	35%	6%	0%	94%	6%	3.5	
	V 教育活動の重点	教育活動の重点	50の「小中一貫教育」の項目では、計画的な合同研修や共通実践に取り組むことができた。51の「確かな学力の向上」の項目、52の「豊かな心の育成」の項目、53の「健やかな体の育成」の項目は、概ね達成していると考えられる。54の「ICT環境の整備と効果的な活用」の項目は、A評価が18%で、C評価が12%ある。教育活動の重点項目では全体的にA評価は低いが、ICTの効果的な活用における研修をICT支援員のサポートを受けながら、次年度は充実を図れるよう努めていきたい。	50	17	29%	65%	6%	0%	94%	6%	2.9
				51	17	29%	71%	0%	0%	100%	0%	3.2
				52	17	35%	65%	0%	0%	100%	0%	3.1
53				17	41%	59%	0%	0%	100%	0%	3.2	
54				17	18%	71%	12%	0%	88%	12%	3.2	